

口座開設

サービスガイド

▶ 株式

- ▶ NISA
- ▶ 現物取引**
- ▶ 信用取引
- ▶ ETF・ETN
- ▶ REIT
- ▶ ツール
- ▶ 投資情報
- ▶ 単元未満株取引ルール
- ▶ 株式の入出庫
- ▶ 配当金

▶ 先物・オプション

▶ FXネオ

▶ 外為オプション

▶ くりっく365

▶ CFD

▶ 国外債券

▶ eワント

▶ キャンペーン情報

▶ 手数料・費用一覧

▶ サービス時間一覧

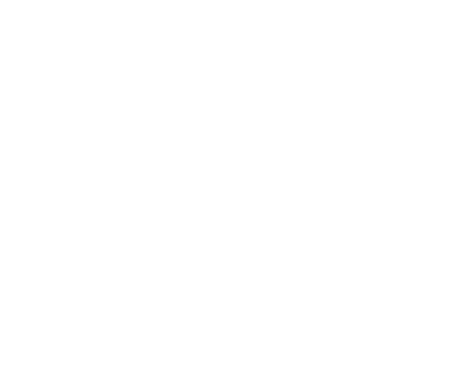
▶ 入出金・振替方法

▶ ご利用環境

▶ 取引画面のご案内

▶ 取引規程・約款

よくあるご質問



証券用語集

IR情報発信代行サービス D-IV net service

取引ルール - 現物取引

国内株式、現物取引ルールをご案内します。取引に関する詳細情報を記載しておりますので、各項目をお読みの上、お取引を行ってください。ご不明な点などございましたらお気軽にお問い合わせください。

完全前受制度 實付金即日微収額について 比例配分ルールについて

取扱銘柄 内出来について 上場投資信託

注文方法 約定照会について 特定口座制度

注文時間、取引路線 売買単位 取得単価の計算方法

注文の変更・取消 取引上限

注文失効 日計り取引について

■完全前受制度

当社は「完全前受制度」を採用しています。買いの場合は「現物買付余力」の範囲内で、売りの場合は「売却可能数量」の範囲内で注文をお受けします。(但し、差金決済に該当する注文は受けかねますので了承ください)

■現物買付余力について

「現物買付余力」は現物取引の買付が可能な上限金額のことであり、売買注文によりリアルタイムに増減します。

1. 「現物買付余力」が超過する場合
買い注文の買付時点での基準で計算した金額が減額されます。

指値注文の場合：指値の値×注文数量 + 税込手数料金額

成行注文の場合：当日のストップ高価格×注文数量 + 税込手数料金額

(注) ストップ高価格とは、前日の終値または最終景気配当等を基準値として、株価の水準に応じて幅幅制限いっぱいまで高騰した場合の価格のこととなります。

2. 「現物買付余力」が増額する場合
売り注文に対する約定前に、売却受渡代金相当額(手数料、税金控除後の金額)が「現物買付余力」に反映されます。

■売却可能数量について

お客様からお預かりしている銘柄、株数の範囲内で売却注文を行うことができます。

[戻] ページの先頭へ

■取扱銘柄

当社の取扱市場・取扱銘柄のとおりです。

- ・ 東京証券取引所上場銘柄(マザーズを含む)
- ・ 大阪証券取引所上場銘柄(マザーズを含む)
- ・ ジャスダック証券取引所上場銘柄(マーケットマイク銘柄を含む)

※株価指数連動型投資信託受益証券(ETF)、不動産投資信託(REIT)などの上場投資信託も株式と同様にお取りできます。

※日経300投信、カレンダーフンド、ペチャーフンド、東証(国外株)、大証(国外株)、子会社連動配当株式、優先出資証券、出資証券等お取りできません。

※立会外分岐口は取り扱っておりません。

※上記の他、各証券取引所、又は当社の判断により、お取りを制限させていただく銘柄があります。

■注文方法

銘柄コード 4桁の銘柄コードを入力してください。

市場 「東証」「大証」「JASDAQ」「ハラクレスの中から選択してください」

*「東証」は東京証券取引所(マザーズを含む)、「大証」は大阪証券取引所、「JASDAQ」はジャスダック証券取引所、「ハラクレス」はハラクレス市場を指します。

口座 特定口座を開設している場合は、実付注文時に「特定」又は「一般」のいずれか一方を選択してください。

*売却の際は、口座区分をご指定いただけません。お手持している方の口座での売却となりますのでご注意ください。

取引区分 「寄付」又は「引け」を選択ください。

取引数量 「注文数量を入力してください。注文数量の上限はありません。(但し、マーケットマイク銘柄については100単位以下とします。また、回行情じの注文金額は10億円以下となっています。(成行注文の場合は、ストップ高で約定した金額を基に反映されます)

指値／成行 「指値注文のときは注文文書を右に記入ください。成行注文のときは「成行」を選択してください。マーケットマイク銘柄は成行注文ができません。

■注文方法、指値／成行 執行区分 注文の内容

寄成注文：成行 寄付 前場又は後場の寄付に執行することを条件とした成行注文です。前場寄付前に発注された寄成注文は、前場寄付にのみ有効となります。(後場コロナ引き締めがれません)

引成注文：成行 引け 前引け又は大引けに執行されることを条件とした成行注文です。前引け前に発注された引成注文は、前引けにのみ有効となります。(後場コロナ引き締めがれません)

寄指注文：指値 寄付 前場又は後場の寄付に執行することを条件とした指値注文です。前場寄付前に発注された寄指注文は、前場の寄付にのみ有効となります。(後場コロナ引き締めがれません)

引指注文：指値 引け 前引け又は大引けに執行されることを条件とした指値注文です。前引け前に発注された引指注文は、前引けにのみ有効となります。(後場コロナ引き締めがれません)

指成注文：指値 指成 引けまで注文を大引けに執行することを条件とした指成注文です。前引け前に発注された指成注文は、前引け前の板寄せ時に、前引け終了後から大引け前の「指成」注文は前引けの板寄せ時に「成行」注文となります。

執行区分 「寄付」「引け」又は「指成」を選択することができます。

*デフォルトは「引け」になっています。

*ジャスダック銘柄は執行区分を選擇することができません。

*「成行」にチェックをした場合、「指成」を選択することは出来ません。

有効期限 「毎日陳列・又は週末までのいずれか一方を選択してください」

*注文が注文入力画面の「有効期限」欄に表示されるのみから行うことができます。

*銘柄検索・保有株式画面から選択する場合、**最高執行方針**に基づく市場が表示されています。当該市場以外の市場から発注された場合は、右上のブルーダウンメニューから選択してください。

■注文時間、取引履歴

当社のホームページは原則として24時間アクセス可能です。

但し、メンテナンス時間について、会員ページのログイン不可、又は取引注文不可の場合があります。

注文受付時間は0:00～3:00、6:00～大引け、17:00～24:00となっております。

なお、お電話での注文受付はおこなっておりません。

■注文の変更・取消

注文を変更する方法

1. 会員画面内上部-【株式取引】-【注文履歴】の一覧表の「変更」をクリックしてください。

2. 指定注文番号を入力し、「注文変更」とクリックすると変更注文完了です。

*タイミングによっては変更・取消が完了する前に、注文が約定する場合があります。また、引け直前の訂正・取消は、受け付けない場合があります。

*前営業日から「週末までの注文」は約定するため、成行注文の場合は、前営業日より各市場に発注します。発注処理中は、一時的に変更・取消ができません。画面の表示が発注済になるまでお待ちください。

*前営業日を出した注文を前引け引け前に変更・取消を入力した場合、12:10頃まで変更受付、取消受付のままの表示となります。(訂正・取消の表示とはなりません)

■注文失効

次の場合、お客様のお注文は、有効期間内でも失効となります。

- ・指値が価幅限界から外れた場合。

・マーケットマイク銘柄に指定された場合。

・執行区分で「寄付」を選択し、寄付で約定しなかった場合。

・執行区分で「引け」を選択し、引けで約定しなかった場合。

・売買単位で変更した場合。

・値幅限制が変更した場合。

・配当落ち日をまたぐ場合。

・株式分割や権利落ち日をまたぐ場合。

・株式が併合された場合。

・買付代金即日微収規制がかかる場合。(この場合、売り注文は失効となります)

[ご注意]

- ・その他、余力不足により注文が失効となる場合があります。

・当社の余力審査により余力不足になった場合、注文は失効します。一度失効となった注文は、余力回復後も有効な注文として復活することはできません。

■買付金即日微収額について

買付代金即日微収額とは、新規上場株式が上場日に売買が成立しなかった場合など、注文が發到したときに、買付代金(現金)を¹営業日目ではなく、²買付した日に微収する規制措置のことです。

買付代金即日微収とは、下記の通りです。

*日終成行注文は受けできません。

*日終成行注文は受けできません。

*前営業日から「週末までの注文」は失効となります。(この場合、売り注文は失効となります)

*当日の売却代金など、受渡しが行われていなければ金額は余力計算に含まれません。

■内出来について

同一の銘柄の1回の注文で複数の約定が成立した場合(内出来)は當日であれば1つの約定として手数料を計算します。「週末まで」の注文では約定がかなわない場合、各約定日ごとにそれぞれ手数料を計算いたします。

■約定照会について

ご注文いただいたお取引の状況および結果は、会員画面内上部-【株式取引】-【約定履歴】画面をご覧ください。

■売買単位

株式の売買単位は銘柄によって異なります。売買単位は会員ページの銘柄検索に銘柄コードを入力することで調べられます。検索結果の画面に表示される売買単位をご確認ください。

■取引上限

1回あたりの発注限度は10億円です。

■日計り取引について

日計り取引とは、同日(受渡日)に同銘柄の買いと売りを行なうことになります。

1. 「買⇒売→買」又は「売⇒買→売」は、差金決済取引に該当する場合があります。(下記参照)

2. 同日(受渡日)の売買であっても、他銘柄への乗換買戻(A買⇒A売⇒B売⇒C買⇒D売⇒E買…」は可能です。

差金決済に該当する例

例1)預かり金50万円 保有株なし

取引	銘柄	買付	単価	枚数	約定代金	買付限度額
取引1	A銘柄	買付	500円	1,000株	500,000	0
取引2	A銘柄	売付	600円	1,0		